

子どもたちが主体となつて開店！

えんにち祭り・1日だけの黒坂動物園



子どもたちが考えた出店を紹介

9月29日、旧黒坂小学校の校庭で、「えんにち祭り」が開催されました。日野学園の児童が店長を務め、鳥取大学の学生団体「ばばのばプロジェクト」がサポートし、焼きおにぎりや駄菓子、ヨーヨー釣りなど6店舗を出店。多くの家族連れでにぎわいました。また、大山トム・ソーヤ牧場の動物と触れ合う「1日だけの黒坂動物園」(黒坂フェスタの会主催)も同時開催。ヒツジやウサギと触れ合えたり、ポニーの乗馬体験も行えるなど、子どもたちに大人気でした。

ゲームで遊んで世代間交流

Weスポーツ交流会



かけ声をかけ合いながら楽しくプレイ

10月3日、山村開発センターで、日野学園4年生と日野高校ヒューマンケア系列3年生、地域の高齢者が、Weスポーツ交流会を行いました。Weスポーツとは、ゲームを通じて健康増進と交流を図るものです。当日は、日野学園と日野高校の児童生徒が進行役となり、地域のいきいき百歳体操実施団体の皆さんと一緒に、リズムゲーム「太鼓の達人」や、しりとりカードゲームなどで交流を行いました。参加者は、「久しぶりにやったが楽しかった」と、笑顔で話しました。

金色の稲穂が揺れ、実りの秋を実感

日野学園と日野高校が稲刈り交流



立派に育った稲を手際よく収穫

9月12日、日野高校黒坂施設で、日野学園と日野高校の稲刈り交流が行われました。当日は、日野学園の5年生と、日野高校アグリライフ系列の2年生が参加。一緒に体験し交流することで、お互いに学び合い、成長することを目的としています。真夏のような暑さでしたが、児童生徒たちは汗を流しながら、すすすく育った稲を収穫。お互い協力しながら、真剣な表情で鎌を使って稲を刈り取っていました。

青空の中、みんなでサツマイモ掘り

日野学園と日野高校がサツマイモ収穫交流



大きなサツマイモを引っこ抜いたよ！

9月19日、日野高校黒坂施設の交流畑で、日野学園の1・2年生と日野高校アグリライフ系列の2年生が、サツマイモ収穫交流を行いました。天候の影響で大きさにばらつきはありましたが、「紅はるか」など3種類のサツマイモ(合計約111kg)を収穫。児童たちは、想像以上に大きなサツマイモに目を輝かせながら、次々に掘り起こしていきましました。また、前日に収穫されたサツマイモを試食し味の違いを比べたり、それぞれの品種の特徴なども学びました。



秋晴れの下、たすきつなぎ疾走 日野町駅伝競走大会

応援を背に根雨のまちなかを駆け抜ける

初秋の出雲街道根雨宿で健脚を競う、第65回体力づくり日野町駅伝競走大会が、9月28日、役場から根雨1区までの折り返しコースで開かれました。

当日は、駅伝の部（1・8キロ×3区間）に、一般の部から3チーム、女子の部から2チーム、高校生の部から7チームが出場し、健脚を競いました。

駅伝日和のさわやかな天気の下、選手らは沿道から送られた拍手に元気をもらいながら、ゴールを目指して駆け抜けていきました。



いつまでもお元気で。長寿をお祝い 敬老記念品の贈呈

満100歳を迎えた遠藤さん（左）

町内の高齢者の長寿をお祝いしようと、9月11日、埴田町長が高齢者宅を訪問し、記念品を手渡ししました。

今回対象となったのは、満88歳を迎えた37人と、満100歳を迎えた5人の計42人です。

そのうち、満100歳を迎えた遠藤幸子さん（貝原）には、内閣総理大臣から祝状と銀杯が、町から祝状と記念品が贈られました。

埴田町長は「いつまでもお元気でいてください」とメッセージを送り、長寿を祝いました。

集落支援員 だより

SASAKI RYOUMEI

佐々木 良明

担当地区：菅福



7月13日、協力隊の眞崎さんがファンだと公言する蒜山のガマ細工生産振興協会を視察してきました。



ガマ細工は南北朝時代に、食料を運ぶための籠を作ったのが始まりだそうです。今は、地元の女性8人が蒜山の湿地に自生するガマを材料にして伝統の技法を受け継ぎ、手提げ籠、小物入れなどを編んでいます。ガマ細工の懐かしさもあって、参加した皆さん興味津々でした。

「ここをこうまわすだか」木製の器具で実演をされていた90歳のお母さんに編み方を訊ねて編んでみる人。「えっ2万円!」ガマ草履の金額を聞いて驚く人。わいわいにぎやかに交流が進みました。

11月は児童虐待防止月間です

児童虐待防止啓発活動の一つとして、子ども虐待防止の象徴であるオレンジリボンをたすきに仕立て、「児童虐待のない社会への実現」への想いを胸にリレーする、オレンジリボンたすきリレーが毎年開催されています。

今年度は11月4日の午前9時から、境港市や米子市内からスタートし、ゴールの米子市文化ホールの米子市文化センターでは、子どもたちによるがいに太鼓の

演奏やダンス等、イベントも同時開催（午前9時～午後12時30分、入場無料）します。

みんなが笑えるまちを目指して、児童虐待防止について一緒に考えてみませんか？

